



質問
常任委員会

袋原市営住宅の火災跡の 修繕は年度内に！

昨年、袋原市営住宅で火災が発生。しかし、未だその外壁が火災発生時のままであり、周辺の住民からも不安の声が上がっています。

仙台市から

現在、予算や修繕の手法について整理しており、年度内の修繕に向けて作業を進めているところでございます」との回答を得ました。



地域の声を 力手にします!!

投票所にスロープを要望・設置

市議会議員選挙後、地域の方から投票所になっている四郎丸小学校体育館に、スロープがなく大変だったという声を頂戴しました。

市選管に対応を求めたところ、県議会議員選挙では体育館にスロープが2か所新設されていました。



あんきよ 暗渠の文字の補修

四郎丸小学校南門・浜堀街道沿いの暗渠の文字が薄くなっていましたが補修されました。引き続き、浜堀街道沿いの暗渠の延長と歩道化、横断歩道の設置についても求めてまいります。



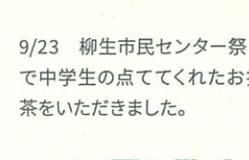
歩道の低木の剪定



東四郎丸市営住宅付近の歩道の低木が生い茂って道路にはみ出ており、子どもの通学上も危険ということで剪定を急いでもらいました。現在は年1回の剪定ですが、今後、回数を増やすことも求めてまいります。



9/7 秋保町石神町内会会長大場さん、秋保町店舗事業者有志の皆さんのG7開催に伴う地域振興等の要望提出に同席いたしました。



9/23 柳生市民センター祭りで中学生の点ててくれたお抹茶をいただきました。



9/24 袋原学区民体育祭で競技に参加しました。



10/8 東中田連合町内会敬老の集いに参加しました。

ご意見・お悩みなど、皆様の声を「大沼えつこ」まで、お気軽にお寄せください！
皆様の声をお寄せください。
市政にかかる話題だけではなく、労働問題や、子育ての悩み、DV相談などなんでもお聞きします。
仙台市では様々な支援も行っていますので、誰にも相談できないと一人で悩まずにご相談ください。

大沼えつこ事務所

留守電対応が多いですが、TEL/FAX兼用 022-209-3099 必ず折り返しご連絡します。〒981-1102 太白区袋原4-15-43



大沼えつこ 仙台市議会活動報告

えっちゃんねる

大沼えつこ 活動報告
2023年12月発行(創刊号)

発行人/大沼えつこ
〒981-1102
仙台市太白区袋原4-15-43

E-1
ごあいさつ
所属会派・委員会について

E-2・3 第3回定例市議会報告
本会議/決算等特別審査委員会
学齢期の発達相談・支援/コロナ後遺症の児童生徒の支援
地域活動等における性別役割分担 他

E-4 袋原市営住宅火災跡の修繕
地域の声をカタチにします!!
投票所のスロープ/暗渠の文字補修 他
えっちゃん活動アーカイブ

ごあいさつ ——— 仙台市議会議員 大沼えつこ



今回の仙台市議会議員選挙にて、9期36年務めた小山勇朗前市議会議員の後継として、皆様から議会に送り出されました。
私は自らの生い立ちや、不登校や発達障がいなど支援が必要な子育てを通じて、一人ひとりの生き方や権利が尊重される社会であることがとても大切だと感じています。
大変な状況の時ほど声を上げることが難しく、悩みをひとりで

抱えてしまいます。だからこそ「あなたはあなたのままでいい」「決してひとりじゃない」「頑張り続けなくてもいい」と、手を差し伸べるのが政治の役割だと思います。
私は、これからも皆様の声に耳を傾け、期待にこたえるべく精一杯仕事をしてまいります。



所属会派、委員会が決まりました！

会派は立憲民主党仙台

大沼えつこの所属する会派は立憲民主党仙台(旧社民フォーラム市議団)となりました。護憲平和の理念を大切に、一人ひとりに寄り添う市政をめざします。

また、常任委員会は、都市整備建設委員会(都市整備局・建設局・水道局・交通局を所管)に所属することとなりました。そのほか、DX推進調査特別委員会と、広報委員会に所属



市議会での会派のメンバーと気候変動アクションを行いました。向かって左から、辻隆一(宮城野区)、ひぐちのりこ(青葉区)、大沼えつこ(太白区)、石川けんじ(泉区)、いのまた由美(太白区)

します。仙台市ではSNSの活用や行政サービスのデジタル化が進められていますが、そのことで市民サービスに格差等が生じないように、しっかりと活動してまいります。

所属する委員会はコチラ

本会議	総務財政委員会
議会運営委員会	市民教育委員会
常任委員会	健康福祉委員会
予算等審査特別委員会	経済環境委員会
決算等審査特別委員会	都市整備建設委員会
調査特別委員会	防災環境都市調査特別委員会
広報委員会	子育て環境充実調査特別委員会
	文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会
	歴史まちづくり調査特別委員会
	DX推進調査特別委員会

大沼えつこは、黄色い表示の委員会に所属します。

2023年 第3回 定例市議会 報告

令和5年第3回定例市議会は9月12日開会、10月13日閉会の日程で開かれました。各会派の代表質問、一般質問を経て、9月27日から10月11日までは、令和4年度の一般・特別・企業各会計決算を3分科会に分かれ審査を行いました。

大沼えつこも、本会議での一般質問、常任委員会、決算等特別調査委員会で質問を行いましたので、報告いたします。

大沼えつこの発言詳細は、仙台市議会ホームページの議会中継や、議事録で確認いただけます。




質問 本会議 学齢期の発達相談・支援体制について、さらなる拡充を求めました。

「仙台市特別支援教育推進プラン2023」によれば、市立小中学校の通常学級に在籍する発達障害および発達障害等の可能性のある児童生徒は、平成30年度比で725名の増加(令和4年度)。また、通級指導教室(※1)を利用する生徒も平成30年度比で2.3倍に増えています。何らかの支援が必要な子どもたちの割合は、すでに全児童生徒の1割になっています。

◆◆※通級指導教室とは◆◆

- 発達段階の特性等に合わせ、別室で授業を受けるための教室です。仙台市には
- LDやADHDなどに対応する「はぐくみ教室」(小学校13校 中学校6校)
 - 軽度聴覚障害に対応する「きこえの教室」(小学校4校 中学校1校)
 - 発音や言語障がいに対応する「ことばの教室」(小学校12校)
- が設置されています。

右の写真は、袋原中学校にある在籍学級外教室、ステップ教室(ステーション)です。専任の教員を配置し、家庭やスクールソーシャルワーカー、在籍学級の担任が生徒の情報を共有します。

教室は、机をパーティションで区切る等、生徒の意志を尊重した学習サポートができるように配慮されています。



答弁～学校での合理的配慮

発達特性に対する偏見や誤った認識は、支援の遅れや二次的な問題につながりやすく、その特性を正しく理解することが重要であると考えています。

教育委員会では、学校における「合理的配慮の提供」に関するガイドブックを作成し、全市立学校での周知や活用を図り、具体的な支援につなげているところです。



仙台市から

現在、仙台市の64校ある中学校のうち、25校では、さまざまな理由から不登校に陥りがちな生徒の居場所づくり・ステーション事業を進めています。この取り組みによる再登校率は、設置されていない学校の2倍と成果をあげています。



質問 決算等特別調査委員会 コロナ後遺症に苦しむ児童生徒の実態把握と支援について求めました。

コロナ感染しても軽症だと言われてきた子どもも、コロナ感染後の後遺症と無関係ではありません。症状により、それまでの日常・学校生活が送れなくなることがあります。

沖縄県では生徒数の実態調査が行われており、東京都では、後遺症に悩む生徒児童への対応マニュアルが作成されています。

私が相談を受けたご家庭のお子さんは、り患後1年以上経過しても、疲労感、微熱、関節痛などが続いており、夏休み明けも数日しか登校できていないといえます。しかし、これ

まで学校から学習支援を含めてなんらかの対応を提案してもらったことはないかと相談を受けました。

教育局には、まずは後遺症に悩む家庭、児童生徒の可視化実態把握を

求め、学校において不利益を被らなような適切な支援を求めました。



答弁

コロナ後遺症によって登校が困難になっている場合には、教員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどが連携して、組織的に支援することが必要であると認識しています。

また、児童生徒や保護者が安心して治療に専念しながら、焦らず学校生活に適應していくためには、医療をはじめとして専門機関との連携も必要と考えています。

引き続き、児童生徒や保護者の意向を確認しながら、学校が様々な機関と連携を行い、丁寧に対応していきます。



質問 決算等特別調査委員会 地域活動等における性別役割分担の解消は？

町内会をはじめとした地域活動に女性もたくさん参加されています。しかし、その役割が受付であったり、お茶出しなどの接待であったりと、無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)からくる性的役割分担がまだまだ存在します。

そのことが若い世代や女性の活躍を阻害しかねないとして、職場や地域活動での性別役割が固定化されない啓発活動にさらに取り組むよう求めました。



◆◆アンコンシャス・バイアスとは？◆◆

日本語で「無意識の偏ったモノの見方」のことです。誰にでもある思い込みでそれぞれが悪いということではありません。

しかし、「女性だから」「男性だから」という考えを押し付けることで、生きづらさを抱えてしまう方もいます。

また、男女の役割を固定してしまうことが、一人ひとりの能力を十分に生かせず、組織の損失になってしまう可能性もあります。

こんなことはありませんか？

あなたの「アンコンシャス・バイアス」をチェック!!

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 女性には女性らしい感性がある | <input type="checkbox"/> 女の子にだけ家事の手伝いをさせる |
| <input type="checkbox"/> 男性は結婚して家庭をもって一人前 | <input type="checkbox"/> 親の介護は女性の仕事 |
| <input type="checkbox"/> 女性の幸せは結婚して子どもを産むこと | <input type="checkbox"/> 女性は女性らしく、男性は男性らしく |
| <input type="checkbox"/> 男の子なんだから泣いてはいけない | <input type="checkbox"/> 地域のリーダーは男性がなるべき |
| | <input type="checkbox"/> 炊き出しとトイレ掃除は女性の仕事 |



質問 決算等特別調査委員会 交通指導隊の制服の見直しを

交通指導隊の制服は、男女別に夏服、冬服、合服など細かく決められており、着用時期などもその年によって変わることがあります。しかし職務内容に違いがない

場合、男女共通で良く、すでに市役所職員作業着も共通になっていますし、コスト削減にもつながります。交通指導隊の制服についても男女差をなくし制服のジェンダーレス化を進めるよう求めました。



東中田市民センター祭りに出動しました。